

平成 30 年 9 月 21 日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学病院 事務課

担当：課長 青山 賢二

電話：052-858-7104

(名古屋市政記者クラブと同時発表)

**名古屋市立大学病院が地域住民の皆さまや陸上自衛隊などと
協働して災害訓練を実施します！**



災害拠点病院(地域中核)として指定を受けている名古屋市立大学病院では、**南海トラフ巨大地震などの大地震の発生に備え、下記のように災害訓練を実施**することといたしましたのでお知らせいたします。今年度の災害訓練は、例年どおり地域住民の皆さまと警察、消防と共に実践的な訓練を行なうとともに、初めての試みとして陸上自衛隊春日井駐屯地にご参加をいただき、災害の対応力を高めることを目的として実施いたします。

つきましては、本災害訓練についてご案内するとともに、あわせて是非ご取材いただきますようよろしくお願いいたします。

記

- 1 日 時 平成 30 年 10 月 6 日(土) 12 時 00 分～17 時 30 分 (予定)
- 2 場 所 名古屋市立大学病院 (名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1 番地)
- 3 災害想定 平成 30 年 10 月 6 日(土) 12 時 00 分に南海トラフ巨大地震が発生し、名古屋市全域に震度 6 強の揺れが起き、多数の傷病者が発生したことを想定。
- 4 タイムテーブル

時 間	訓 練 内 容
12:00	地震発生
12:40	災害対策本部設置
13:50	患者受入のための各エリア部門立ち上げ完了
14:00～16:00	模擬患者受入
16:00	訓練終了放送・各エリア反省会
17:00	全体反省会
17:30	訓練終了

5 地域住民などとの協働内容

(1) 地域住民の参加

地域住民が模擬患者として参加

(2) 陸上自衛隊の参加

陸上自衛隊春日井駐屯地の隊員が傷病者を病院まで搬送

(3) 消防署・警察署など瑞穂区各所との連携

瑞穂消防署の救急車により傷病者を病院まで搬送、瑞穂警察署の警察官が震災による犠牲者の身元確認や遺族への連絡を実施、防災無線を使い瑞穂区役所と情報伝達訓練を実施

6 取材申し込み方法

下記申し込み先まで、E-Mail または FAX にてご連絡ください。その際、下記の項目についてお伝えください。

- ・会社名
- ・取材人数
- ・取材希望時間
- ・連絡先

【申し込み先】

名古屋市立大学病院 経営課経営係 担当：榊原、佐藤

TEL：052-858-7114 FAX：052-858-7537

E-Mail：hpkouhou@sec.nagoya-cu.ac.jp

○昨年度の災害訓練の様子



○訓練参加予定の陸上自衛隊1トン半救急車

